

現場部局

福祉局・保健医療局

スタートアップ

株式会社パブリックテクノロジーズ

協働テーマ

AI等の活用により過去の答弁内容や関係資料を整理・検索できるようにするなど、議会関連業務の効率化を図りたい！

### ■ 現場課題

#### 課題詳細

都政現場では、議会答弁作成にあたり過去答弁や関係資料の保管場所が一元化されておらず、検索や整合確認に多くの時間を要している。また、進捗管理も手書きのホワイトボードやエクセルファイルで行っている。課題解決のポイントは、検索から進捗管理を一気通貫で構造化し、過去答弁を踏まえた答弁案作成支援と進捗状況のリアルタイムでの共有を可能にすることにより業務負担を軽減することである。

#### 課題解決による 想定成果・効果

検索・答弁案作成支援・進捗管理を統合することで、過去資料の確認時間を短縮し、叩き台作成の初動を迅速化できる。あわせて、進捗状況のリアルタイムでの共有を可能にする。結果として、業務負担の軽減と答弁品質の安定化を同時に実現することが期待される。

### ■ プロジェクト概要

#### 課題に対する ソリューション

分散した過去答弁・関連資料をRAGにより横断検索可能なデータベースとして構造化し、文脈に基づき関連度の高い資料を優先表示する。さらに、過去答弁を踏まえた答弁案作成支援と、進捗管理機能を提供することで、議会業務を一気通貫で支援する。

#### 協働 プロジェクト 内容

本プロジェクトでは、福祉局・保健医療局をフィールドに、議会答弁作成業務を対象とした生成AIワークフローを共同で開発・検証した。現場ヒアリングを通じて業務実態を整理し、RAG文書管理、過去答弁検索、答弁案作成支援、進捗管理の4機能を段階的に構築。模擬運用とアンケートにより有効性を確認し、改善点を反映した。

#### 成果

本検証では、利用者アンケート（全11項目）により効果検証を実施し、全項目で目標値を達成した。特に検索および答弁作成支援機能で高い有効性が確認され、現場適合性が実証された。また、「初めてでも無理なく利用できる」との評価も目標値を上回り、初期利用のしやすさも確認された。今後は、各機能をシームレスに連携させ、議会業務全体を支える統合基盤へ発展させていく。



議会対応対応を一連のプロセスとして遂行する、蓄積・検索・作成・進捗管理を統合した業務基盤

